

えどがわボランティアセンターだより

出会い
ふれ合い
助け合い

27年10月発行
第16号

【発行】公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島 1-38-1
電話：03-5662-7671 FAX：03-3653-0740
E-mail：edo-vc@city.edogawa.tokyo.jp

「夏のボランティア体験」に371名の方々が参加

夏休みを利用して、小学生から社会人まで幅広い方々を対象に様々なボランティア活動を体験していただく「夏のボランティア体験」に、今年は、7月18日(土)～8月31日(月)の間に371名の方々が参加されました。参加者のほとんどが初めてのボランティア体験。施設や団体など、166か所の活動先でボランティアを体験して、「ボランティア」の認識を深める良いきっかけになったようです。

以下に、参加者から寄せられた「感想文」をご紹介します。受入れにご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

感想文(抜粋)

- 家族の健康について改めて考えるきっかけになった。入所者と接してどんなに大変なことでも、その中に少しでも嬉しいことがあればやっていけるのでは、と思える体験だった。(特養・Mさん)
- 公園の花々がいつもきれいに咲いているのはボランティアさんの努力があること、また、公園が過ごしやすい場所になっているのもボランティアさんのおかげだということがわかった。(公園・Tさん)
- 働くことはこんなにも大変なことなのだ実感した。最終日にお礼状をもらった時の達成感は忘れることのできない体験だった。ボランティアに対する考えが180°変わった。これからも頑張ろうと思う。(図書館・Tさん)
- 他人の為に、縁の下の力持ちとなっている方々の苦勞とありがたみを身をもって学ぶことができました。(保育園・Bさん)

公園で清掃



「子育て広場」で見守り



保育園で保育補助



図書館で書架整理



出前ボランティア

IN 江戸川区役所

好評
でした

車イスの乗降やアイマスクを着けての歩行など障がい者の疑似体験や、手話や点字、障がい者用便利グッズの紹介などを通じて、障がい者への理解を深めていただくための「出前ボランティア」が、8月25日(火)～27日(木)、区役所1階多目的スペースで開催されました。来場された127名の皆さんは、手話での自己紹介を学んだり、障がい者の生活を支える便利グッズに触れながら、困っていたり戸惑っている障がい者には積極的に声をかけてみようとの思いを、新たにしていました。



手話で「あいさつ」を学ぶ来場者

